

目標達成計画

作成日：平成 26年 9月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の行事に積極的に参加し、GH主催の秋祭りなどにも参加していただいているが、行事以外のつきあいが少ない。	日常的に地域の方とのつきあいを増やす。	自治会の行事に準備段階から参加し、自治会主催の消防訓練にも利用者と共に参加し交流を持つことでGHへの理解を深めてもらう。	6ヶ月
2	49	希望に添った外出ができるよう努めているが、人間的な理由などにより全ての希望に添えているとはいえない。	限られた人員の中でも、ご利用者が外出したい時に外出ができるように支援する。	外出希望がある時は短時間でも外に出られるよう、日常の業務を見直す。	6ヶ月
3	26	職員それぞれ利用者のためにと考え、気づきもあるが、それを共有できていない。	職員が活発に意見を出し合い、その利用者にとって何が今必要なケアなのか職員全員が気づきを共有し、ケアが出来るようにする。	カンファレンスでは勿論、日常でも活発に意見が出し合える環境をつくる。また、カンファレンスに参加できない職員は書面で意見を出せるようにする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。